



# みなみ風

学校教育目標 人間力を高め、未来にはばたく児童生徒の育成

合言葉 私たちの最上位目標は、子どもの幸せ

学園だより 令和4年5月10日 第4号 みなみ学園義務教育学校

## 5/2（月）縦割り班交流活動が行われました



ゴールデンウィーク合間となった5月2日（月）の5校時に、1～9年生までの縦割り班交流活動が行われました。1～9班までに分かれ、それぞれ自己紹介をしたり、フルーツバスケットや爆弾ゲームを楽しんだりして、異学年同士交流を深めました。初めは、子どもたちに緊張した様子が見られましたが、だんだん打ち解けてきて、活動の終わりにはたくさん笑顔が見られるようになりました。これから行われるあいさつ運動やスポーツフェスティバル、日々の温かな関わりなどを通して、相手の気持ちを思いやることの大切さや共に活動することの喜びを味わわせていきたいと考えています。

## 風薫る5月、学習活動が軌道に乗っていきます！



「順位がついてしまうけど、今日みんなの目標は、バトンパスとコーナーでの入れ替え（コーナー通過の順位により、バトンをもらう位置を入れ替えること）だよ！」と先生の声が響きます。子どもたちは、「今日がんばること」を意識しながら、真剣に学習に取り組むことができました。私は、学習を進める上で大切なことは、「人と比べるのではなく、自分の成長や伸びを実感することで、学ぶ喜びを味わえること」だと思っています。そのために、私たちにできることは、「子どもたちの成長や伸びを見つけ、認める・褒める・励ますこと」だと考えます。「褒める言葉」たくさん用意して、これから学習活動を軌道に乗せていきます。

## 5/9（月）2年生で笠間小・時田栄養教諭による「食に関する指導」が行われました

「すききらいをなくそう」をテーマに、2年生で「食に関する指導」が行われました。好き嫌いをしないで食べることで、丈夫な体をつくったり、病気になるようにしたりすることができることを、時田先生から楽しく分かりやすく教えていただきました。苦手なものでも少しずつ食べられるようになるといいです。この「食に関する指導」は、それぞれの発達段階に合わせ、今後、すべての学年で実施される予定です。



（文責：野尻）

## 陶炎祭に、6年生の土面が展示されました

今年は、3年ぶりに行動制限のないゴールデンウィークになりました。お天気にも恵まれ、ご家族お揃いで楽しく過ごされたのではないのでしょうか。子どもたちは、「ゴールデンウィークは楽しかった。」と満足そうな表情でした。さて、今年の陶炎祭は、とても盛り上がったことですが、皆様は行かれましたか？



会場には、本校6年生12名の作った土面が展示されました。

5年生の時に、一生懸命作った作品です。その中で、小林銀河さんの作った土面が「ひまつり賞」に選ばれたとのこと、おめでとうございます！